

東日本大震災復興支援 「とどけよう スポーツの力を東北へ！」

## JOCジュニアオリンピックカップ

### 第11回 都道府県対抗全日本中学生男子ソフトボール大会要項

- 1 主催 公益財団法人 日本ソフトボール協会
- 2 共催 新見市、新見市教育委員会
- 3 後援 一般財団法人地域活性化センター、岡山県、岡山県教育委員会、公益財団法人岡山県体育協会、新見市体育協会、新見市スポーツ少年団、岡山県中学校体育連盟、一般社団法人新見医師会、新見商工会議所、阿哲商工会、新見市観光協会、公益社団法人新見法人会、朝日新聞岡山総局、産経新聞社、毎日新聞岡山支局、読売新聞岡山支局、山陽新聞社、備北新聞社、備北民報社、RSK山陽放送、RNC西日本放送、OHK岡山放送、KSB瀬戸内海放送、TSCテレビせとうち、吉備ケーブルテレビ
- 4 主管 岡山県ソフトボール協会、新見市ソフトボール協会、都道府県対抗全日本中学生男子ソフトボール大会新見市実行委員会
- 5 会期 平成27年3月27日(金)～3月29日(日) (予備日:3月30日(月))
- 6 会場 新見市憩いとふれあいの公園(新見ピオーネ球場、多目的広場) ほか  
所在地 : 岡山県新見市正田330  
電 話 : 0867-72-6102 (公園管理事務所)
- 7 参加チーム数 48 チーム  
① 都道府県代表 各1 47 チーム  
② 開催地代表 1 チーム
- 8 参加資格 (1) 平成26年度公益財団法人日本ソフトボール協会に各支部を通して加盟登録した中学生チームの男子選手に限る。  
(2) 所属長が身体、人物共に適当と認めたもの。
- 9 出場資格 (1) 本大会に出場するチーム及び選手は、各都道府県協会の定める方法により、複数チームから選抜された1・2年生の選手で構成すること。  
(2) 選手の選抜方法は、各都道府県協会の定める方法によるが、チームの大会成績のみでなく真に選手の力量によって選抜すること。なお、本大会参加申込み以後のメンバー変更は認めない。  
(3) チームの編成は、次のとおりとする。  
監督1名、コーチ2名、スコアラー1名、選手17名以内。  
ただし、同一チームからの選抜は、9名までとする。  
※スコアラーとしてベンチ入りする場合は、公式記録員の有資格者であること。  
(4) 監督・コーチは、引率者としての責任を負う。  
(5) 監督・コーチの中に次の①～③の何れかの資格を有する者がいること。  
① 公認ソフトボールコーチ・ソフトボール上級コーチ  
② 公認ソフトボール指導員・上級指導員  
③ 公認準指導員
- 10 申込み方法 出場資格を得たチームは、別紙関係用紙に必要事項を明記の上、各関係の認印を受け、2月13日(金)までに到着するよう、下記宛に申し込むこと。  
なお、(2)については、要項11の参加料納付振込通知書のコピーを添えて送付のこと。  
(1) 〒150-8050 東京都渋谷区神南1-1-1 岸記念体育会館内  
公益財団法人日本ソフトボール協会 宛 参加申込書のみ1通(コピーで良い)。

(2) 〒718-8501 岡山県新見市新見310-3 新見市教育委員会教育部生涯学習課内  
第11回都道府県対抗全日本中学生男子ソフトボール大会事務局 宛1通  
TEL : 0867-72-6148 FAX : 0867-72-6120

11 参 加 料 1チーム 30,000円 (下記口座にチーム名にて振込みにより納入すること。)

【参加料振込先】

金融機関名 備北信用金庫 中央支店

口座番号 普通預金 0998881

口座名義 とどうふけんたいこうぜんにほんちゅうがくせいだんしそふとぼーるたいかいにいみしじつこういんかい  
都道府県対抗全日本中学生男子ソフトボール大会新見市実行委員会  
じむきょく かとう おさむ  
事務局 加藤 修

12 競 技 規 則 2014年度オフィシャルソフトボールルールによる。

なお、特別な事項は監督会議にて決める。

13 試 合 球 公益財団法人日本ソフトボール協会検定ゴム製3号球(内外ゴム株式会社)とし、主催者が準備する。

14 試 合 方 法 (1) トーナメント方式による。

(2) 5回以降7点以上の差がついた場合は、コールドゲームとする。

(3) サスペンデッドゲームを採用する。

15 表 彰 (1) 優勝チームに、表彰状、優勝杯、優勝メダルを授与する。

(2) 準優勝チームに、表彰状、準優勝杯、準優勝メダルを授与する。

(3) 3位チーム(2チーム)に、表彰状、3位メダルを授与する。

(4) 最優秀選手(1名)に、JOCジュニアオリンピックカップを授与する。

(5) 優勝杯、準優勝杯は持ち回りとする。

16 費 用 出場選手の旅費、滞在費はすべて出場チームの負担とする。

17 組 合 せ 抽 選 試合の組合せは、2月21日(土) 9時より「まなび広場にいみ」において主管者立会いのもとに公開代理抽選によって決定する。

〈抽選会場〉

まなび広場にいみ

岡山県新見市新見123-2

TEL : 0867-72-6110

18 監 督 会 議 3月26日(木)13時より「新見市正田公民館」において開催する。

19 審 判・記 録 会 議 3月26日(木)14時より「新見市正田公民館」において開催する。

〈監督会議、審判・記録会議会場〉

新見市正田公民館

岡山県新見市正田228-23

TEL : 0867-72-0549

20 開 会 式 3月26日(木)15時より新見市憩いとふれあいの公園「新見ピオーネ球場」において開催する。

※雨天の場合は、新見市憩いとふれあいの公園「屋内ゲートボール場」で開催する。

〈開会式会場〉

新見市憩いとふれあいの公園 新見ピオーネ球場

岡山県新見市正田330

TEL : 0867-72-6102 (公園管理事務所)

- 21 傷 害 大会参加者の行事参加中の傷害事故については、応急の処置を行なうと共に、公益財団法人日本ソフトボール協会が加入する行事参加者傷害保険(死亡・後遺障害500万円、入院日額3,500円)の範囲内で補償を行なう。参加者は全員、健康保険証を持参すること。
- 22 そ の 他 (1) 出場チームは必ず監督等によって引率され、監督は選手の全ての行動に対し責任を負うものとする。
- (2) 開会式は監督、コーチ、プレイヤー全員が参加すること。9名以上(試合が成立する人数)の参加ができないチームは原則として棄権とみなす。なお、都道府県協会旗またはチーム旗を旗竿とともに持参すること。
- (3) 全日本大会で棄権したチームの取扱いについては以下のとおりとする。
- ① 棄権チームに対する処置: 当該年度及び次年度の公式試合の出場停止。
- ② 棄権チームの所属する支部に対する処置: 次年度の同大会の出場資格の喪失。
- ※ 組合せ抽選終了後の出場辞退(チームの変更も含む)も大会期間中の棄権とみなし、上記と同様の処置とする。
- なお、事故等による理由により棄権する場合は、上記規定は適用しない。
- また、この決定については、日ソ協派遣理事及び大会競技委員長で行なう。
- (4) 雷鳴がかすかでも聞こえたら、ただちに試合を中断する。
- (5) 宿泊及び弁当の申し込みについては、宿泊要項のとおり斡旋するので、2月13日(金)までに別紙申込書により、下記まで申し込むこと。なお、全チームが斡旋を利用するようご協力願います。
- 〈斡旋業者名〉
- ビホクツーリスト株式会社
- 〒716-0039 岡山県高梁市旭町1308-3
- TEL: 0866-22-8778
- (6) 宿泊の斡旋を要しないチームも必ず宿泊先及びその所在地、連絡担当者の電話番号等を大会事務局へ連絡すること。
- (7) ベンチに入る人数は、本大会登録人数とする。
- (8) 大会プログラムは各チームに5部配布するが、購入希望チームは1部500円で販売するので、別紙注文書により申し込むこと。
- (9) その他詳細については、参加チームに直接連絡すると共に、監督会議で定める。
- (10) 大会参加申込書は、手書き又はパソコン等で作成し明確に記入すること。
- 23 問 い 合 わ せ 〈大会事務局〉
- 〒718-8501
- 岡山県新見市新見310-3
- 新見市教育委員会教育部生涯学習課内
- 第11回都道府県対抗全日本中学生男子ソフトボール大会事務局(担当:木下正雄)
- TEL: 0867-72-6148 FAX: 0867-72-6120
- 〈岡山県ソフトボール協会〉
- 〒701-0212
- 岡山県岡山市南区内尾527
- 岡山県ソフトボール協会 事務局長 東山 直己
- TEL: 090-4147-8835 FAX: 086-237-0768